

先生各位

## 受託中止項目および新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび下記のとおり受託中止項目および新規検査項目のご案内を申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

## 記

## ● 受託中止項目

《最終受付日》 平成 30 年 12 月 1 日（土）まで受託

《中止項目》

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称	代替項目
P.51	6072	抗 IA-2 抗体	抗 IA-2 抗体 【検査コード 4461】 ※ 次頁参照

《中止理由》 委託先における中止

## ● 新規検査項目

《受託開始日》 平成 30 年 12 月 3 日（月）受付分より

### 《検査要項》

検査項目名称	抗 IA-2 抗体
検査コード	4461
JLAC10	5G342-0000-023-023-01
診療行為コード	160176950
検体量	血清 0.4mL
保存・容器	冷蔵・A1→A2
実施料（判断料）	213 点（生化Ⅱ）
所要日数	5 ～ 12 日
検査方法	EIA 法
基準値	0.6 U/mL 未満

保険収載名称：抗 IA-2 抗体

保 険 注 釈：抗 IA-2 抗体は、すでに糖尿病の診断が確定し、かつ、抗グルタミン酸デカルボキシラーゼ抗体（抗 GAD 抗体）の結果、陰性が確認された患者に対し、1 型糖尿病の診断に用いた場合に算定する。  
なお、当該検査を算定するにあたっては、抗グルタミン酸デカルボキシラーゼ抗体（抗 GAD 抗体）の結果、陰性が確認された年月日を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

### 《解 説》

抗 IA-2 抗体は、小児から若年者における 1 型糖尿病の新規発症で、50～70% の高い陽性率を示しますが、発症年齢が高くなると 30～50% 程度に低下します。このことより抗 IA-2 抗体は、小児から若年者における新規発症 1 型糖尿病の診断に有用な自己抗体と考えられています。

また、1 型糖尿病の患者血清中には抗 GAD 抗体も高率に存在しますが、抗 IA-2 抗体と抗 GAD 抗体の間には相関が認められないことから、抗 GAD 抗体との組合せにより 1 型糖尿病の診断率を向上させることが期待できます。